

しげる工業、自動車部品製造のネットワーク基盤をゼロトラストセキュリティに刷新 JBCC のマネージドサービスで強固なセキュリティ体制を3か月で実現、導入後3年間マルウェア感染被害ゼロ

IT サービス業の J B C C株式会社（本社：東京都中央区、社長：東上 征司、以下 J B C C）は、しげる工業株式会社（本社：群馬県太田市、代表取締役社長：正田 敦郎、以下 しげる工業）に J B C C の「マネージドサービス for SASE^{*1} Plus」と「マネージドサービス for EDR^{*2} Plus」を導入し、ゼロトラストセキュリティ環境を約3か月でスピード構築しました。

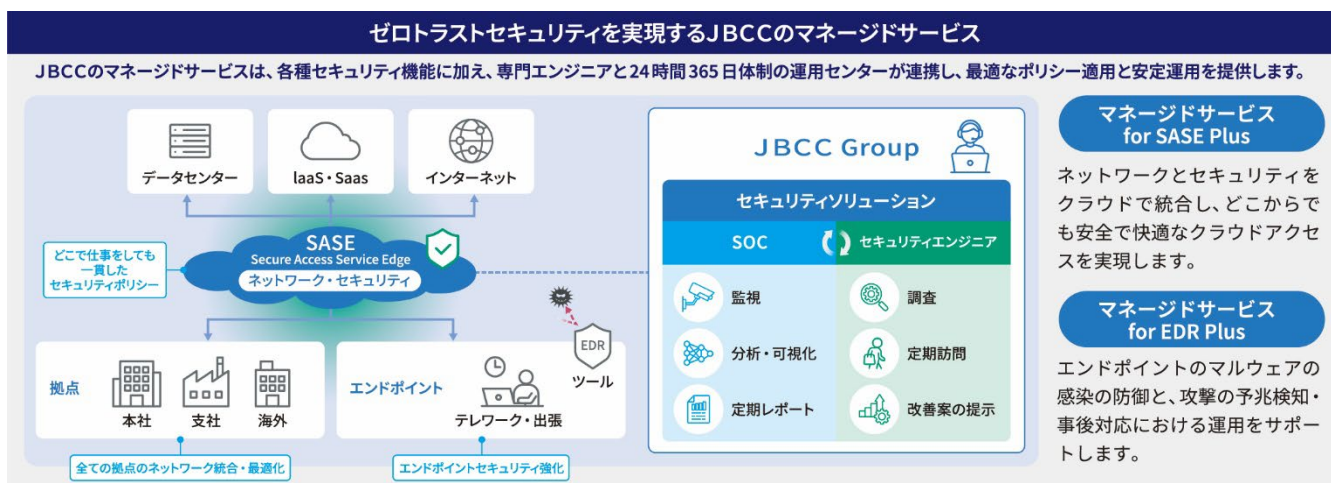
導入後は24時間365日体制のSOC（セキュリティ監視センター）と、構築を担ったセキュリティエンジニアが連携して運用体制の強化に伴走しています。しげる工業グループ全社のセキュリティレベルの統一、安全で快適なテレワーク環境など、自動車産業のサイバーセキュリティガイドラインに対応する、強固なセキュリティ基盤を実現しました。これによりマルウェア感染被害は3年間ゼロを達成しています。

*1 SASE（Secure Access Service Edge）セキュリティとネットワークの機能を統合し、安全かつ迅速な通信を実現するクラウドプラットフォーム

*2 EDR（Endpoint Detection and Response）侵入後の異常を迅速に検知し、原因分析と復旧支援で二次被害を最小限に抑える事後対応型セキュリティ

しげる工業は、自動車の内外装部品の製造販売を主力とするグローバルメーカーで、近年は自動車内装のカスタマイズや端材利用のアウトドア製品を手掛けるなど、事業の多角化を推進しています。DX認定を取得しデジタル技術の活用にも積極的に取り組む中、現行のシステムは開発/生産/ITインフラ管理部門がそれぞれ独自に構築・運用していたため、部門最適による属人化やネットワークの複雑化が生じ、全体像の把握が困難となっていました。またIT専任者が不在のグループ会社も多く、セキュリティ対策にばらつきがある中、業界標準の日本自動車部品工業会（JAPIA）ガイドラインへの対応を含めたサイバー攻撃対策が急務となっていました。

これらの課題を解決した、しげる工業のゼロトラストセキュリティの詳細は下記のとおりです。1,350社以上への提供実績がある J B C C のマネージドセキュリティサービスを活用し、業界基準に則った強固なセキュリティ体制を実現しました。



■ しげる工業 ゼロトラストセキュリティ構築事例の特長

1. ゼロトラスト環境を3か月でスピード構築、SASE×EDRで強固なセキュリティに刷新

- ・ J B C C の「見える化サービス」でブラックボックス化を可視化し、現状に最適なセキュリティ対策を明示
- ・ SASE でネットワークとセキュリティの統合管理基盤を構築、属人化した構成を解消しセキュリティ基準を統一
- ・ SASE と EDR の組み合わせで、場所を問わず、安全で快適なクラウドアクセスが可能なテレワーク環境を実現
- ・ 従来のセキュリティソフトと SOC 運営費のトータルコストと比較しても大幅増なくコストパフォーマンスも良好

2. J B C Cグループのセキュリティチームが24時間365日体制で運用支援

- ・24時間365日体制のSOCとしげる工業の環境を構築したセキュリティエンジニアが密に連携し、サイバー攻撃対策を支援
- ・ランサムウェアを検出した時点で端末を隔離・解析を行う体制を構築、導入後3年間マルウェア感染被害ゼロ
- ・大量のセキュリティアラートへの対応優先度を明確化。情報システム部門は本来業務に集中できる環境へ

3. クラウド・AI時代に向けたセキュリティ対策の継続強化とAI利活用に伴走

- ・年2回の報告会で、最新セキュリティ動向を踏まえた改善案を提言。脅威に応じた対策のアップデートを支援
- ・外部からアクセス可能なIT資産やセキュリティ情報を可視化するAttack Surface Management導入も視野に
- ・社員対象のMicrosoft 365 Copilotの利活用ワークショップをJ B C Cと共同実施。セキュリティを担保した生成AIの利活用をJ B C Cが技術支援

詳細は、J B C Cサイトのお客さま事例でご確認ください。

■ 事例紹介

<https://www.jbcc.co.jp/casestudy/solution/sec/sgrc.html>

■ 事例動画

<https://youtu.be/blmlSMDiDVc>

J B C Cグループは「HARMONIZE 2.0（ハーモナイズ）」で先進技術を最適構成で活用できるクラウドサービスや高度化するサイバー攻撃から全方位で守るセキュリティサービス、独自のアジャイル開発手法により高品質・短納期でのシステム開発を可能にする超高速開発を提供しています。J B C CならびにJ B C Cグループは、「HARMONIZE 2.0」を通じて、企業および様々な分野におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）をご支援します。

<https://www.jbcc.co.jp/lp/harmonize>

■ しげる工業株式会社 について <https://www.sgrc.co.jp/>

1960年設立、4カ国9拠点で開発・生産体制を展開する自動車内外装部品メーカーです。大手自動車メーカーのTier1として新モデルの開発に企画段階から参画するなど優れた技術力を誇り、産業機械用シートや医療用器具などにも事業領域を広げています。人と地球の未来のために、クリエイティブなモノづくりで愉しさと喜びの空間を創造することを目指し、環境対応やDXにも積極的に取り組んでいます。

■ J B C C株式会社 について <https://www.jbcc.co.jp/>

マルチクラウド環境に対応したクラウド、セキュリティのサービスを取り揃え、お客様の安全かつ長期的なクラウド活用を促進しています。また、基幹システムの超高速システム開発を特長とし、お客様の経営課題を技術力とスピードで解決します。J B C C株式会社は、J B C Cホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、社長：東上 征司）の事業会社です。

<本件に関するお問い合わせ>

● 報道関係の皆さま

J B C Cホールディングス株式会社 広報

長谷川 Tel: 03-6262-3233 E-mail: jb_info@jbcc.co.jp

● お客さま

J B C C株式会社 マーケティング

今村/柳澤 E-mail: mktg@jbcc.co.jp